

設計事例の紹介について

2020年10月28日

国土交通省住宅局建築指導課

①現状の課題整理と検討の方向性(案)

| 現状の取組等 | 検討すべき課題 | 建築設計標準での対応(検討の方向性) |
|--|---|--|
| <p>③バリアフリーに関する優良事例の追加 各種用途の事例を掲載するとともに、H27に劇場・競技場等やH31年3月にホテル又は旅館について、最新事例を追加。</p> | <p><障害者団体等からの主なご意見> 国立競技場、他オリパラ関連施設等の設計段階から障害当事者の意見を入れた取組を設計事例に掲載すべき。</p> | <p><設計事例の紹介> 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設等の標準的な施設を選定し、設計事例を追加。</p> |

建築物のバリアフリーに関する優良事例の追加の進め方(案)

- 以下の視点で関係団体からの紹介等により事例調査を行う。
 - ①設計段階から、高齢者・障害者等の意見を取り入れた建築物の例があるか。
 - ・ 国立競技場、他オリンピック・パラリンピック関連施設
 - ・ 歴史的建造物の活用・再現等
 - ②建築設計標準に掲載すべき好事例(新築・改修等)はあるか。
 - ・ 小規模店舗(飲食店舗、物販店舗、サービス店舗)
 - ・ 学校
 - ・ その他 近年竣工した建築物

- 設計事例集は、「建築設計標準」の巻末に掲載する。
- 現行の「建築設計標準」及び「ホテル追補版」の一部に、今年度に事例調査した建築物を追加して掲載
※今回の「建築設計標準」に掲載しない現行の設計事例については、引き続き国土交通省HPに掲載。

今後の事例調査の方針について

建築設計標準に掲載する設計事例集

● 現行の「建築設計標準」及び「ホテル追補版」の設計事例集 合計43件のうち、近年竣工した建築物の設計事例14件を引き続き掲載

● これらの建築物の用途を踏まえ、今年度は

「学校」「医療施設」「スポーツ・文化施設」

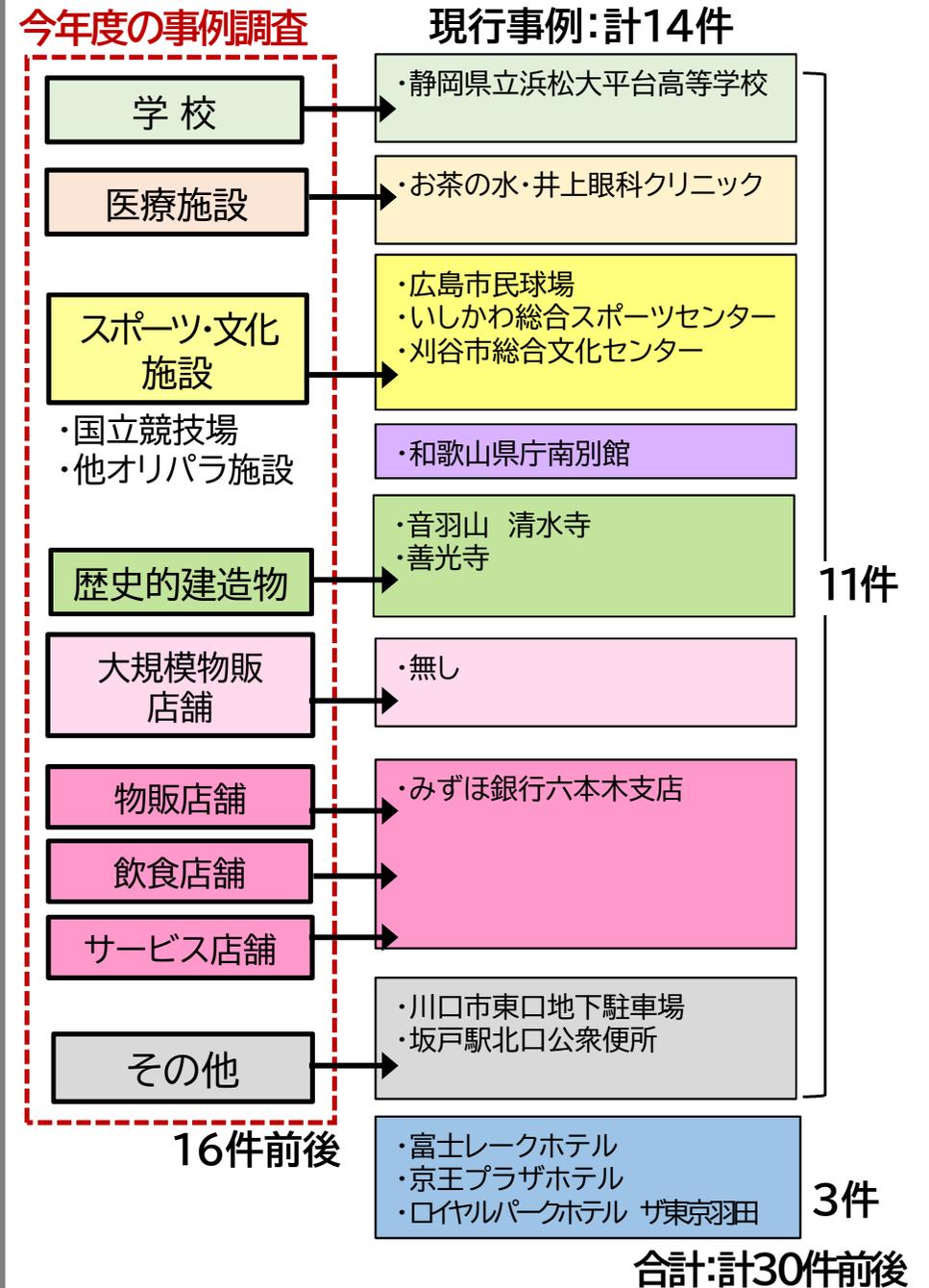
「歴史的建造物」「大規模物販店舗」「物販店舗」

「飲食店舗」「サービス店舗」「その他」

の9つの用途区分について、委員等の推薦をもとに、各施設におけるバリアフリー設計の動向を踏まえつつ、用途区分ごとに近年竣工した1以上の建築物について事例調査を行った上で、建築設計標準改正版に掲載する。(合計:30件前後)

第2回検討会後に、医療施設、スポーツ・文化施設、大規模店舗、物販・飲食・サービス店舗、複合商業施設等、約70件に対して各委員から頂いたご意見を踏まえて、優良と思われる事例の視察調査を実施。また、学校と歴史的建造物についても今後調査予定。

設計事例集(イメージ)



②設計事例の紹介（たたき台）

事例1 麺屋 淳陞屋（飲食店） じゅんぺいや

- カウンター型のラーメン店
- 共同住宅1階に位置する路面店舗、店内はゆとりのある空間を確保
- 10席あるカウンター席のうち、車椅子使用者が利用できる可動椅子を4席設置
- 店主自身も車椅子使用者

事例2 Meets Smile（理容所） みつ すまいる

- 「和の茶室」をイメージした完全予約制の貸し切りヘアサロン
- 車椅子のまま調髪が可能なスペースを設置
- さまざまな障害に対応できるよう、調髪スペースやシャンプー台等のハード整備と、車椅子から理容椅子への移乗介助を行う等のソフト対応を実施

事例 1

じゅんぺいや

麺屋 淳陸屋(飲食店)



外観



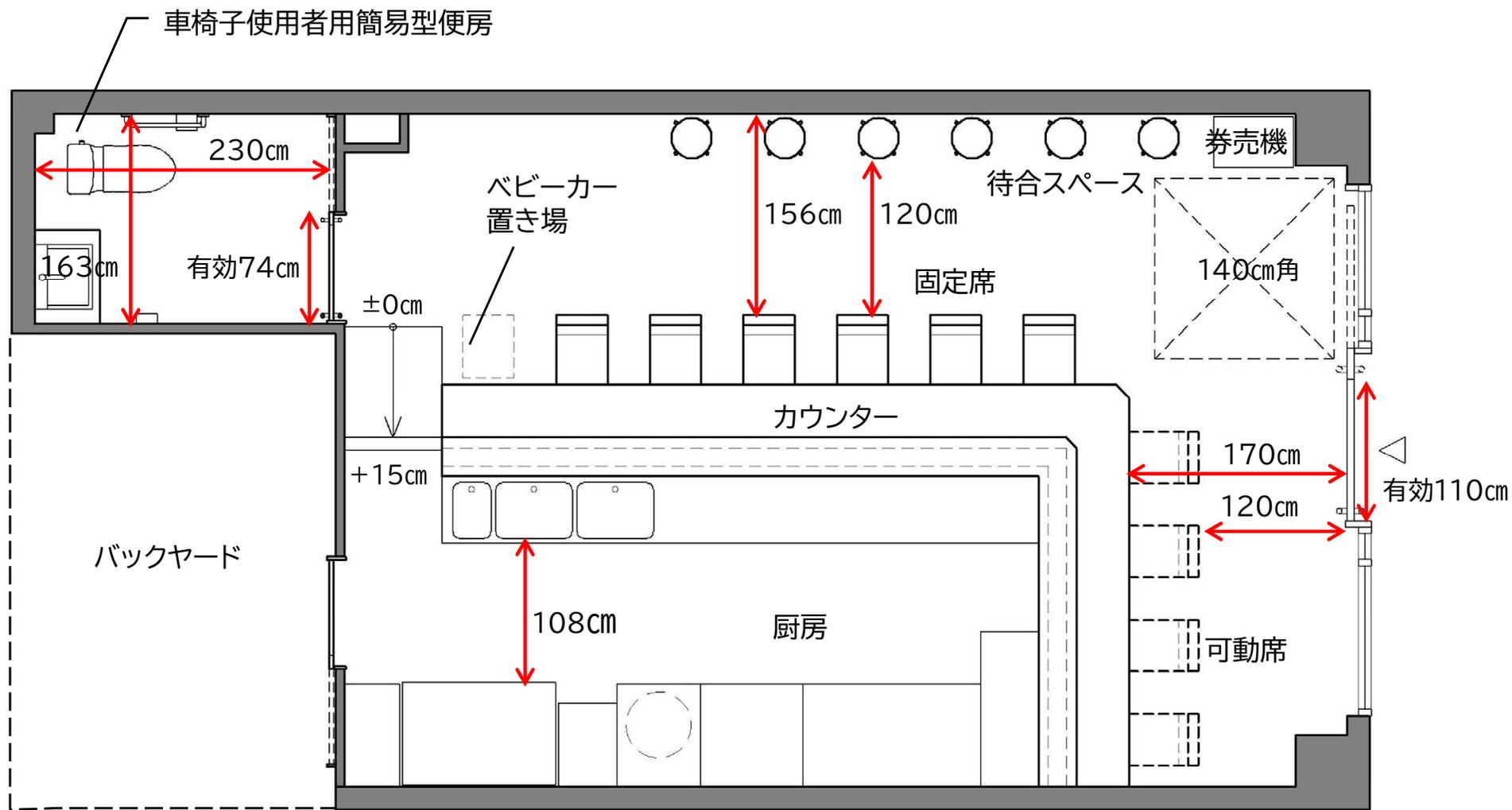
特製醤油SOBA(全部のせ)

特徴

- カウンター型のラーメン店
- 店内はゆとりのある空間を確保
- 10席あるカウンター席のうち、車椅子使用者が利用できる可動椅子を4席設置
- 店主自身も車椅子使用者

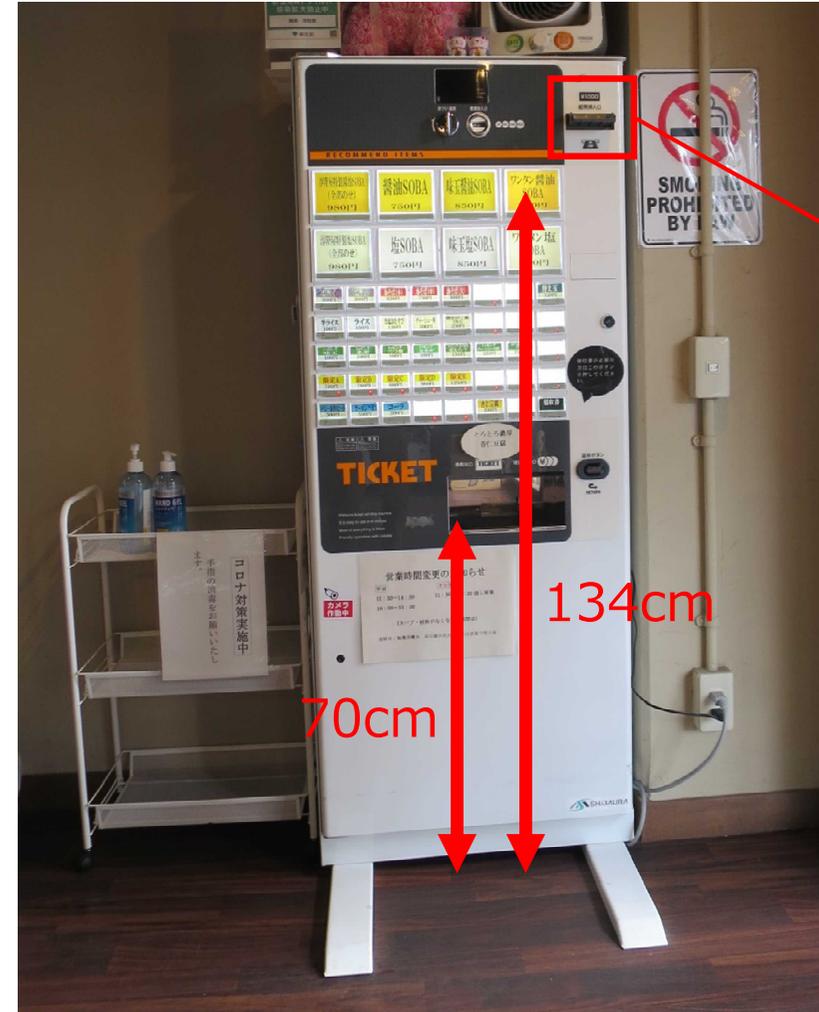
建築諸元

| | |
|------|-------------------------------|
| 所在地 | 東京都葛飾区亀有2-68-5 サンハイツ亀有 105 |
| 店舗形態 | 賃貸（共同住宅の1階に位置する路面店舗） |
| 竣工 | 2018年4月（用途変更を伴う改修：倉庫→飲食店） |
| 開業 | 2018年11月 |
| 延床面積 | 約56㎡（17坪） |
| 客席面積 | 約32㎡ |
| 客席数 | 10席（カウンターのみ）、うち4席可動席 |
| 付帯施設 | 無 |





- 店舗の出入口は引き戸(有効幅:110cm)となっており、取っ手の形状は握りやすい押棒である。



紙幣
投入口
(スタッフによる支援)

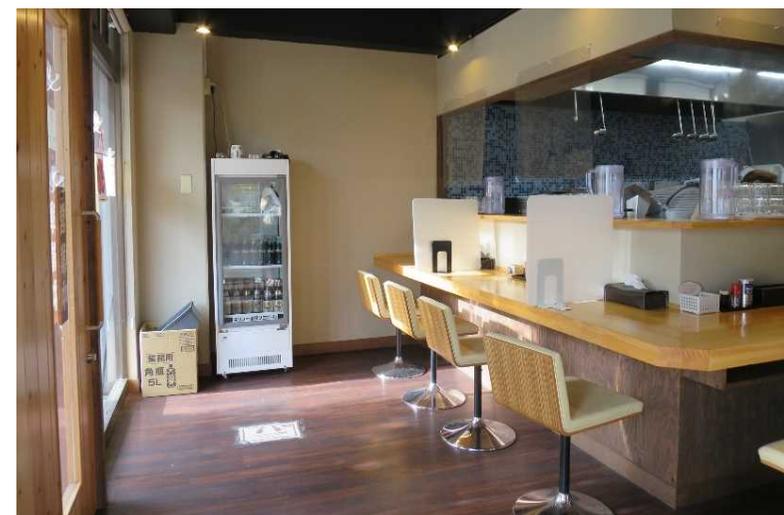
- 券売機(既製品)の操作ボタン高さ(上段中心)は床から134cm、取り出し口高さ(下端)は70cmである。
- 視覚障害者、車椅子使用者の利用の際には、店員がサポートしている。



- 可動席が4席、固定席が6席設けられている。
- 車椅子使用者のひざが入るよう、可動席のカウンターは下端高さ:68.5cm、上端高さ:75cm、奥行き:49cmとなっているほか、固定席のカウンター下部にある棚がない。



- 10席の客席とは別に、ベビーカー置き場が設けられている(車椅子使用者用の席としても利用可)。



- 可動席の背後の通路には車椅子使用者が通行しやすい幅員(約120cm)が確保されている。



- カウンターの可動席4席では、車椅子のまま食事ができる。
- 電動の車椅子利用者も問題なく利用している。



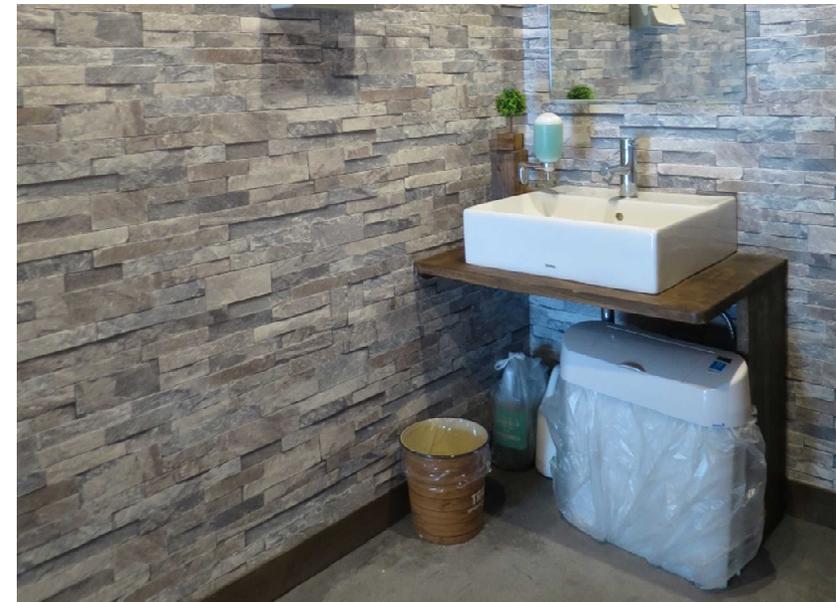
- カウンター高さ(下端高さ:68.5cm、上端高さ:75cm、奥行き:49cm)等は設計時に店主自身の車椅子サイズを参考に決められている。



- 車椅子使用者の利用に配慮したスペース(1.6m×2.3m)が確保されている。
- トイレの出入口は引き戸(有効幅:74cm、開口部88cm、引残14cm)となっており、取っ手(中心高さ:107cm)の形状は握りやすい押棒である。



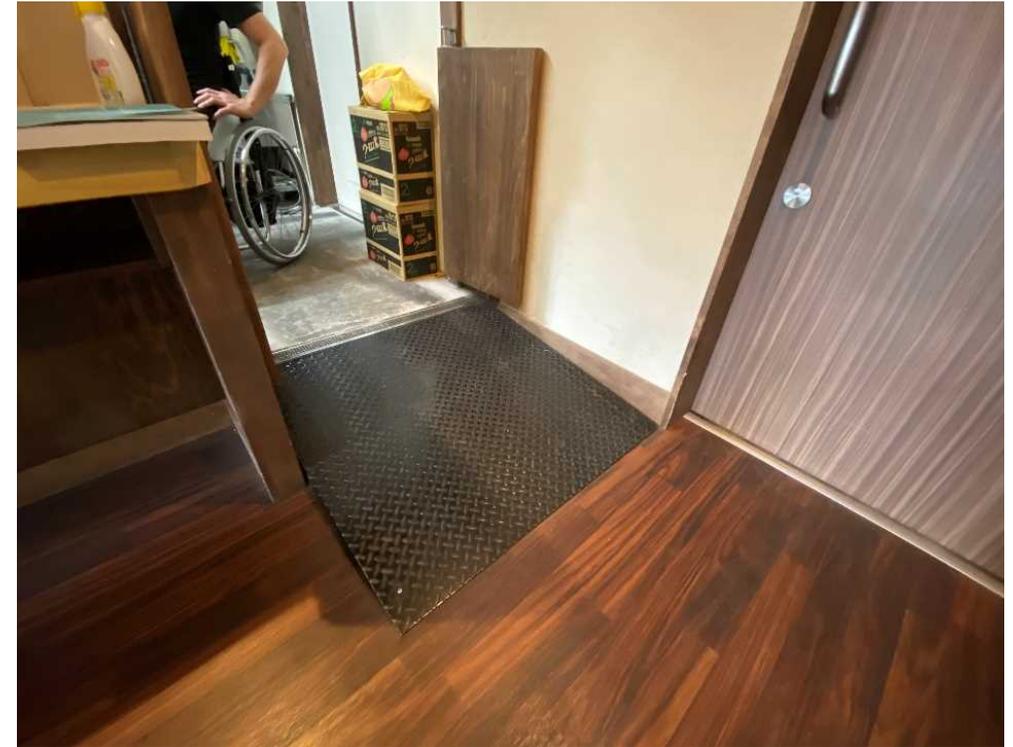
- 戸の鍵は大きめのレバーハンドル錠(床から高さ:67cm)である。



- 洗面台の足元にはスペース(床から高さ:58.5cm)が確保されている。



- 調理機材には一般の既製品を使用している。
- 厨房内には店主の移動しやすい通路幅(108cm)が確保されている。



- グリーストラップを設置するため、厨房の床は客席よりも15cm高く、その間には傾斜路が設けられている。

事例 2

みつ

すまいる

Meets Smile (理容所)



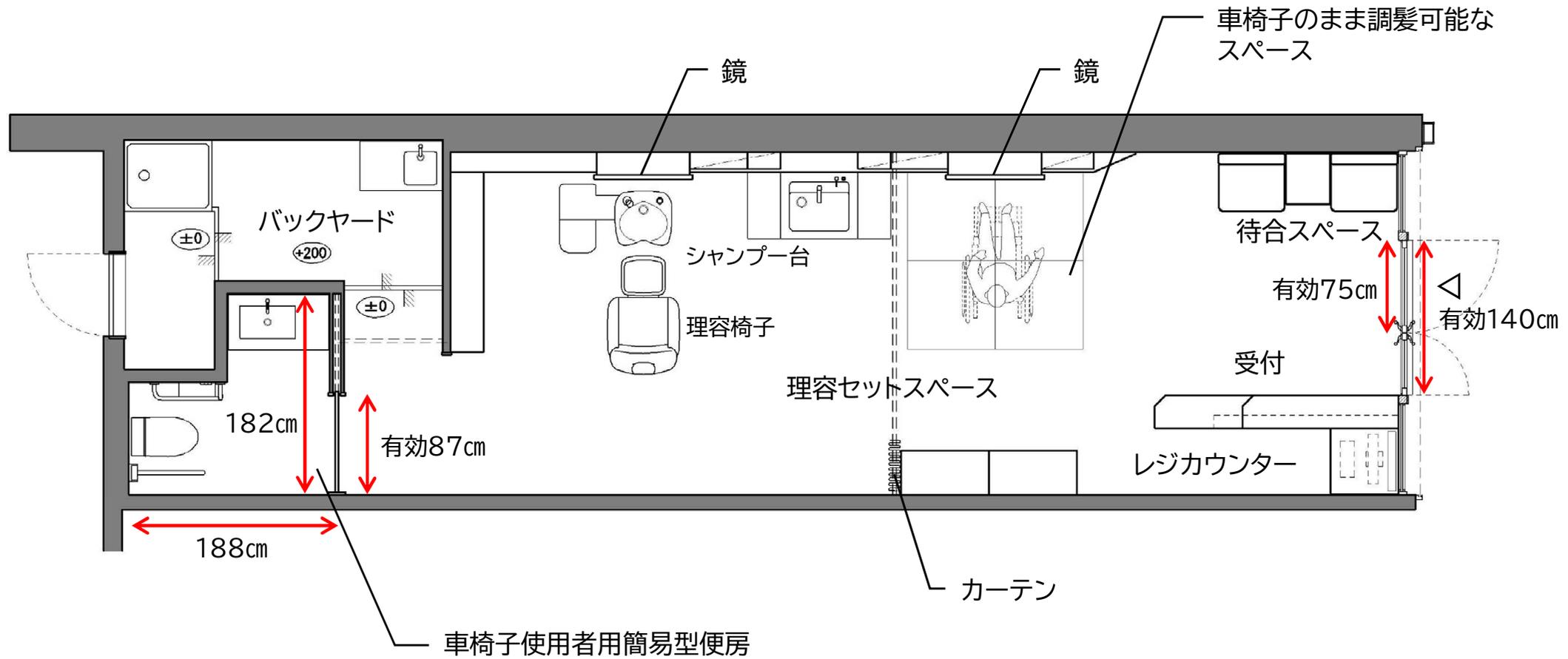
外観

特徴

- 「和の茶室」をイメージした完全予約制の貸し切りヘアサロン
- 車椅子のまま調髪が可能なスペースを設置
- さまざまな障害に対応できるように、調髪スペースやシャンプー台等のハード整備と、車椅子から理容椅子への移乗介助を行う等のソフト対応を実施

建築諸元

| | |
|------|--|
| 所在地 | 東京都清瀬市松山1-16-9 下田ビル102 |
| 店舗形態 | 賃貸（3階建ての1階に位置する路面店舗） |
| 設計者 | DESIGN APPLET |
| 開業 | 2015年7月 |
| 延床面積 | 40.39㎡（12.22坪） |
| 客席面積 | 約34㎡ |
| 客席数 | 調髪台1台 バリアフリースペース （車椅子や子供の立位のまま調髪、キッズスペース等、多目的に利用できるスペース） |
| 付帯施設 | 無 |





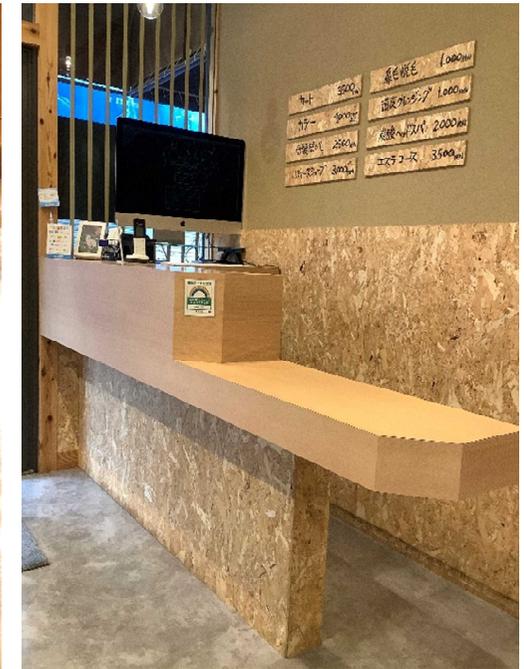
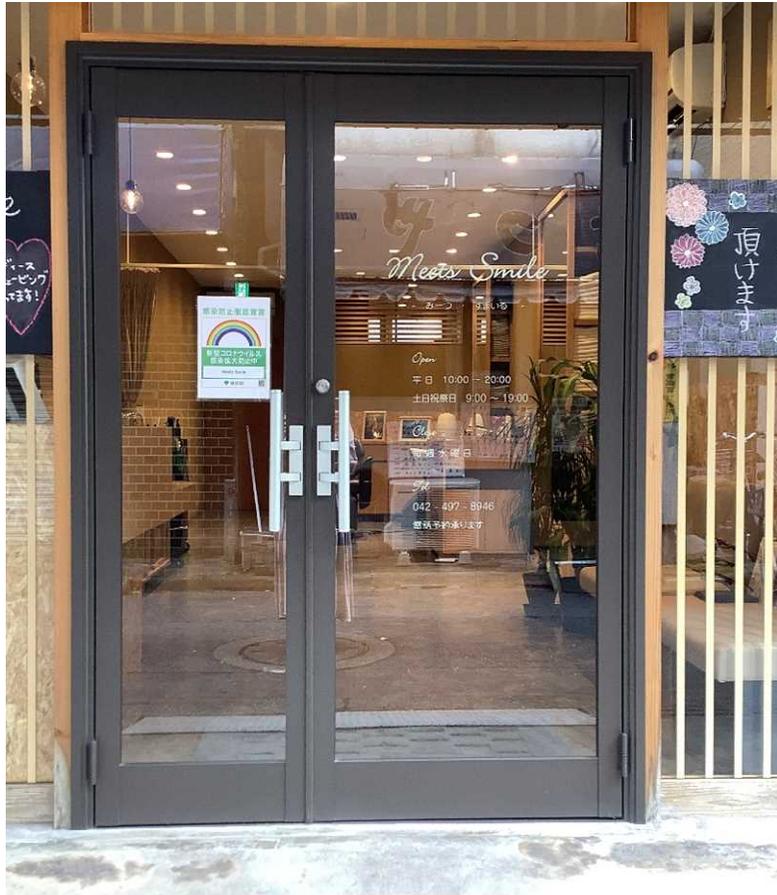
- 提携駐車場はないが、利用者は店舗の前の道路(私道)に、自家用車や介護タクシーをにつけて乗り降りしている。
- 道路から店舗内が見通せる木格子付きのガラス張りとなっている。



- 店頭で、車椅子で利用できることについての案内表示が設けられている。



- 道路と敷地の間には、鉄板敷きの傾斜路が設けられている。



- 店舗の出入口は両開き扉(片側の有効幅:75cm、両側の有効幅:140cm)で、出入口の前後に高低差はない。取っ手は握りやすいプッシュプルハンドルである。
- 店内に段差はない。

- 会計には、立位で使用するハイカウンターと、車椅子利用者にも配慮した、ローカウンターが設けられている。
- 車椅子利用者のひざが入るよう、ローカウンターは下端高さ:65cm(上端高さ:75cm)となっている。



- 車椅子使用者が理髪椅子に移乗せずに車椅子のまま調髪できるスペースが確保されている。
- 長時間じっとしてられない子どもや精神障害者等が立ったまま調髪することもある。
- フルハイト鏡(高さ180cm、幅90cm)を設置。



- 木製のパーティクルボードは木のぬくもりを感じさせるとともに、車椅子衝突時の衝撃を保護する役割をもつ。



- 他の人の視線が気になる精神障害者等の調髪や、おむつ交換時のためにカーテンが取付けられている。



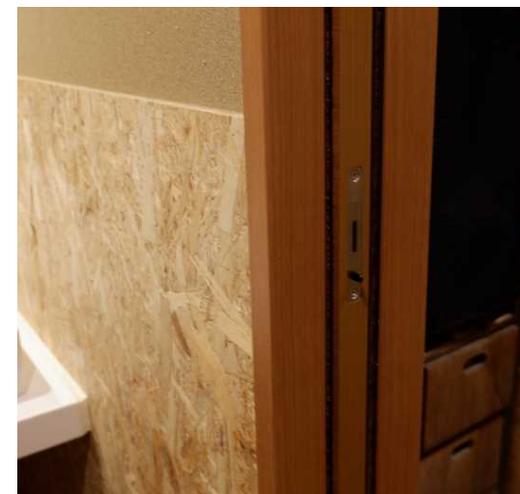
- 車椅子からの移乗ができる利用者に対応するため、理容椅子は踏み台の取り外し、肘掛けの上下が可能なものを採用している。
- この理容椅子は、子どもや高齢者の体格に合わせて調整できるよう、背もたれ部の上下が可能である。



- 体形や障害に合わせて楽な体勢でサービスが受けられるよう、理容椅子とシャンプー台には位置や角度を上下左右に電動で微調整できるものを採用している。



- 出入口は、軽い力で動かすことができるよう、片引き戸(吊戸・有効幅員は87cm)となっている。
- 出入口の前後に高低差はない。



- できる限り車椅子使用者が出入り可能な有効幅員を確保するため、ドアの引手は引き残しの不要な形状(戸袋埋め込み)となっている。



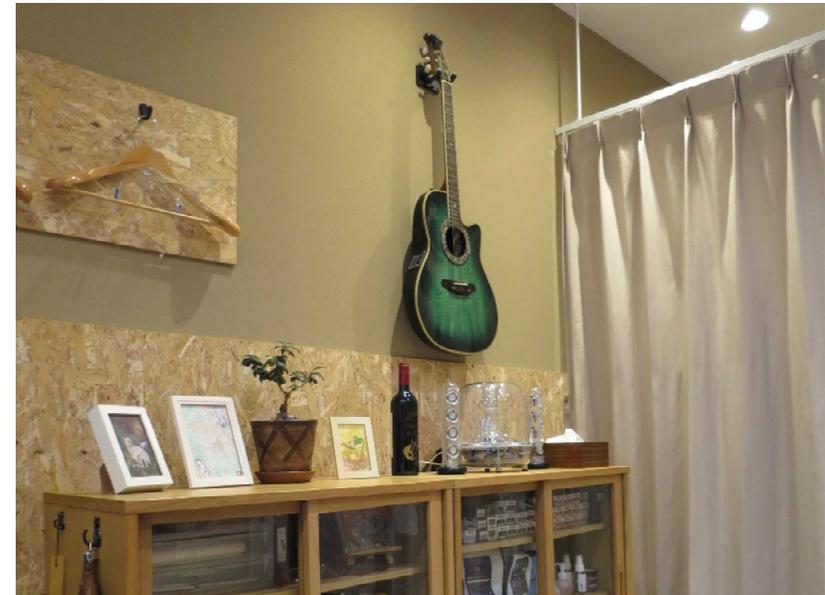
- 戸の鍵(床から高さ:約110cm)は施錠の動作が簡単なプッシュ型となっている。



- L形手すり及び可動式手すりが設けられている。
- 車椅子使用者のひざが入るよう、洗面台の高さは上端:75cm、下端:70cmとなっている。



- 心を落ち着かせる工夫として、待合スペースには観葉植物を置いている。



- 壁や棚にギターや植物、絵等をディスプレイすることで、鏡越しに見て楽しめるように工夫している。



Meets Smile HPより

CONCEPT

「笑顔」「癒し」「さりげないかっこよさ」

【笑顔に出迎える場所】をコンセプトに
小さなお子様からご高齢の方
障がいのある方、すべての方が
分け隔てなくご利用いただける
ユニバーサルデザインの理容室です。

「バリアフリー」×「フリースペース」
＝「バリアフリースペース」

車椅子に乗ったまま
カット・シェービング等が行えるスペースです。
シャンプーやカラーリング等の
ご希望がある場合は
介護資格・経験を有するスタッフが
理容椅子へのトランスファーを
お手伝い致します。
ご家族でご利用の際は
即席キッズスペースに早変わり!
お子様もリラックスしながら
過ごすごができます。

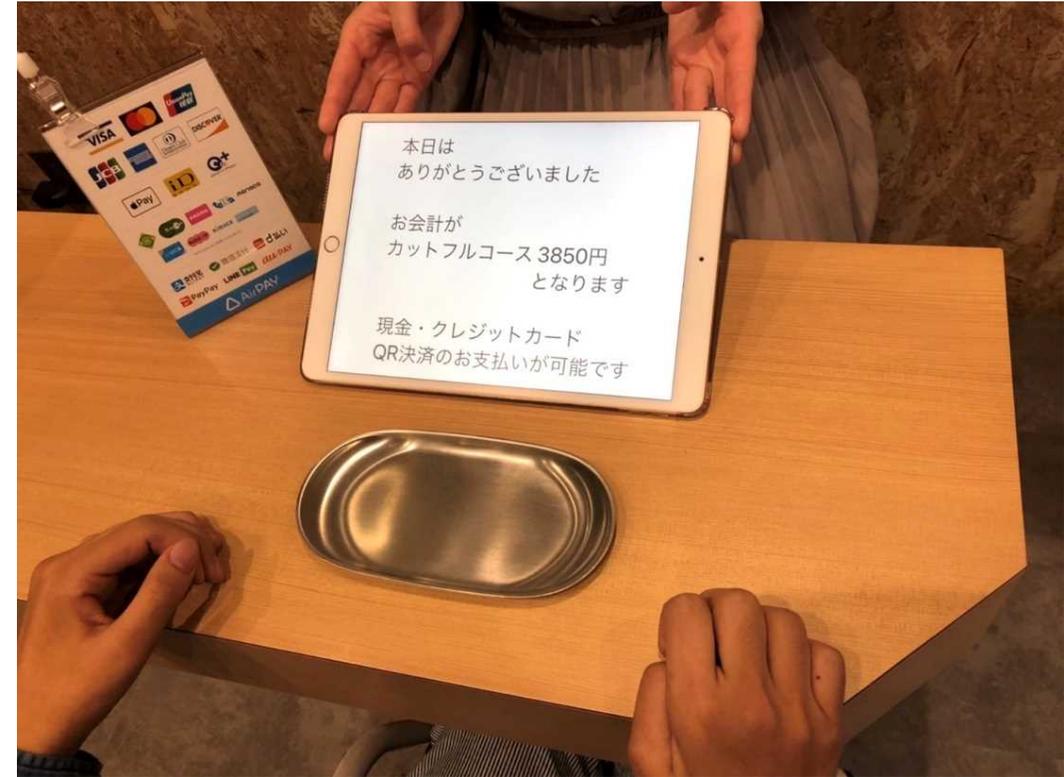
気兼ねなく過ごせる
プライベート空間を提供致します。

ご利用頂く皆様と共に
スタッフを含めた
全員が笑顔になれる床屋さんです。




- 重度訪問介護従業員の資格を持つ理容師が、車椅子から理容椅子への移乗の補助にも対応している。
- 理容師の特性利用により、来客のうち3～3.5割が車椅子使用者、知的障害、発達障害、精神障害がある方々で、その半数には介助者が同行している。

- 車椅子に乗ったまま理容が行えることの情報提供を行っている。
- 車椅子使用者用簡易型便房や手すり等の写真提供も行っている。



- 金額表示の見えやすいよう、会計にはタブレットを使用している。
- 現金支払いだけでなく、キャッシュレス支払いにも対応している。

- 聴覚障害のある利用者とのコミュニケーションには、声⇄文字の変換、手書きが可能なアプリ(タブレット)を使用している。